

明るく元気の出る町

広報

平成6年8月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

1994

NO.473

08

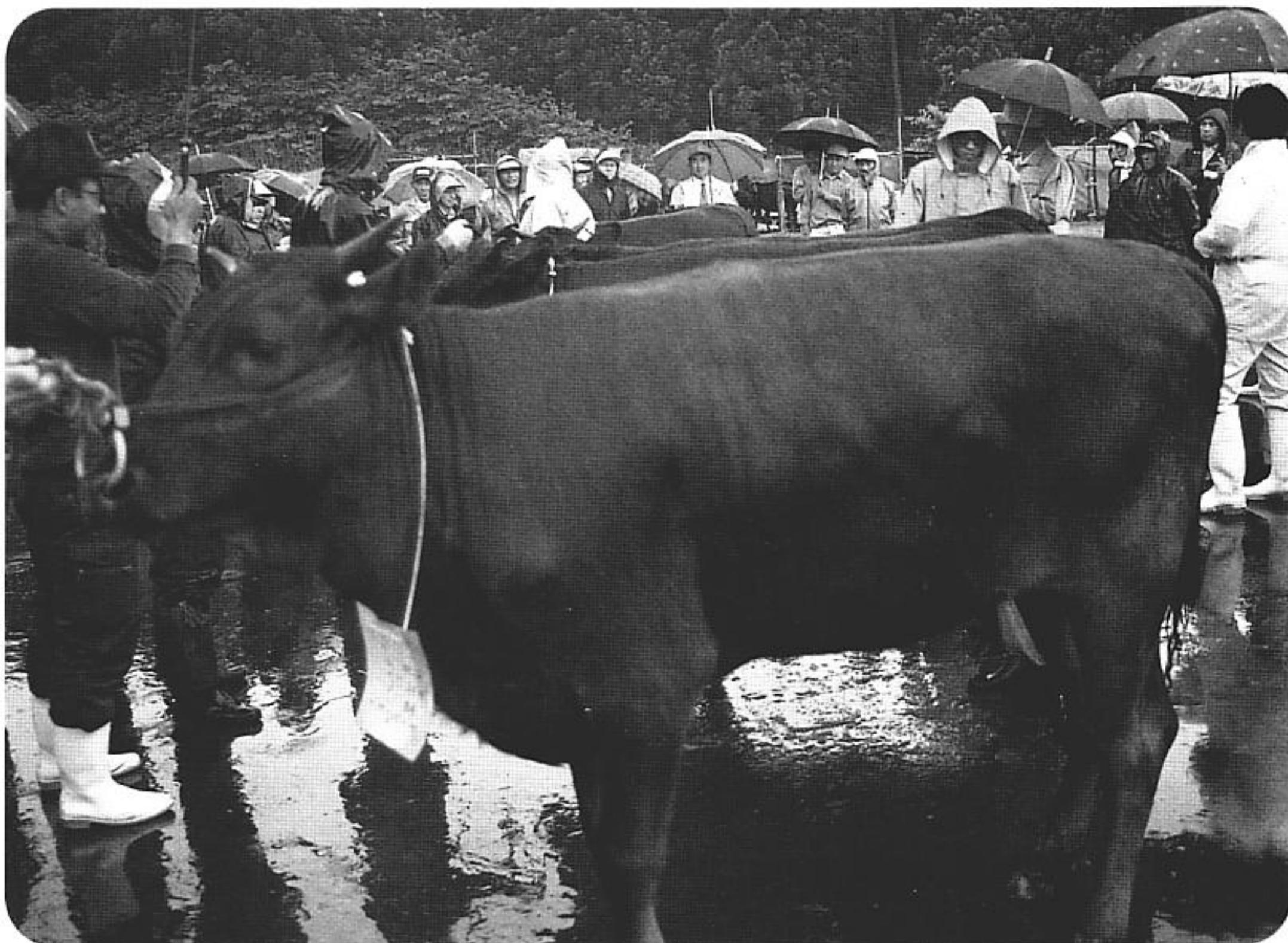


今年はプールが大にぎわい

大琴小プール開き(7月11日)~関連記事10面~

畜産

和黒種毛の飼育頭数は全県ナンバー1



▶六月十四日に行われた町畜産共進会では、粒ぞろいの牛が多数出陳され審査が難航

子牛の価格が下がっても “かわいい牛”飼いはやめられない



▲受精卵移植の子牛

受精卵移植

和牛では町内初の子牛

久保・大場 惣七さん

本町の平成六年一月一日現在の肉用牛飼育頭数は一、九七二頭、飼育戸数は三二三戸で、黒毛和種の飼育頭数では全県一。副産物の堆肥は、おいしい米づくりに欠かせず、稲作の基盤となる土づくり、病害虫の予防などに効果があるといわれています。一方、あきたこまちの自然乾燥米を売り出している本町では、「はさがけ」は秋の風物詩、稻ワラの確保に欠かせないものとなっています。

子牛価格の低迷、飼養者の高齢化などで厳しい状況が続いており、「あきたこまちと由利牛の里」をスローガンとしている本町の畜産は、今一つの転換期を迎えていました。

れて来ました。

受精卵移植とは、優秀な雌牛に人为的に過排卵をおこさせるホルモン処理を施し、人工授精の種雄牛を交配させ、一発情時に多数の受精卵を生産し回収、そしてそれら受精卵を他の雌牛の子宮内に移植することにより、子牛を生産

する技術です。今のところ成功率は五〇%前後ですが、この方法が定着すれば①一頭の雌牛が生産する子牛数が増加し、後代検定のスピードが速まる②高能力、高資質牛の牛群達成が可能で、繁殖生産が計画できる③低資質牛に、優秀な受精卵を移植し、生産子牛の経済価値を高めるなどのメリットがあります。これまで、ホルスタイン種を中心に受精卵移植が進められてきましたが、これからは優良和牛を確保するため、受精卵を受ける牛を選定するなどして質の高い牛肉生産が計画されています。

黒毛和種の受精卵移植第一号の子牛を見ながら大場さんは、「売ろうと思つた成牛だったが、『血統重視の時代はこれだ』と思い、決意した。普通の牛より一回り大きい気がする」と目を細めながら話しています。

和牛の放牧

病気に強く、種付き順調

沼・鈴木 和夫さん

「子供のころから牧場経営が夢だった」と話す鈴木さんは、昭和六十三年に出羽丘陵開発事業で三ヶ所の草地を造成し和牛の放牧を開始、今年で六年目を迎えてます。

黒毛和種の場合本町では、ほとんどが牛舎で飼育しており、粗飼料の供給と適度の運動が課題の一つに上げられています。放牧された牛は、適度の運動はもとより、牧草が食べ放題のため牛にとっては最適の環境。発情がはつきりし、種付きもよく病気にも強いなどのメリットはもちろん、「何より牛



▲暑い時は、木陰でひとやすみ

が若返る」と話すのが放牧を担当している奥さんのやす子さん。朝と夕方に飼料を与えるため放牧場に出かけ、飼料箱をドンドンとたたくと、木の下に隠れていた牛たちが姿をみせます。放牧期間は五月中旬から十月末まで、今年は十四頭の牛が放牧されています。

牛が大好き

体の続く限り

松柴・古関 三郎さん



▲牛に飼料をやる手にも自然と力がこもる

今年の一月に満七十歳の誕生日を迎えて、今でも現役の牛飼いとして頑張っている古関三郎さん。稻作経営は息子さん夫婦に任せているものの「牛飼いはオレが担当」と意欲満々です。

牛で代かきをした時代、飼料も安く牛の値段も安かつた時代、五、六年前の高値の時代といろいろな時代を経験した古関さんは、今の安値でも牛飼いをやめる気はないと言います。「田んぼ、畑は堆肥を入れないと土が柔らかくならない。ハサガケでうまい米はできるし、ワラも確保できる。安い手間とりだが、何より牛がかわいい」と笑顔で話しています。今の成牛は全部自家産で、良い種を付けるような牛、市場で高く売れる牛を目指して勉強中

が若返る」と話すのが放牧を担当している奥さんのやす子さん。朝と夕方に飼料を与えるため放牧場に出かけ、飼料箱をドンドンとたたくと、木の下に隠れていた牛たちが姿をみせます。放牧期間は五月中旬から十月末まで、今年は十四頭の牛が放牧されています。

子育てと同じ

正男さん 蔵新田・伊東

今年の町畜産共進会で激戦の育成区を制した伊東さんは現在、和牛二頭を飼育しています。昭和三十六年に大森町から婿入りしていらい、馬から牛へと家畜は変わったものの、「自分の子供たちと同じに育てないと牛は育たない。手をかけて育てれば、牛は変わる」と持論をもっています。

伊東さんの家では、ハサガケのワラ七反歩と草地四反歩が主な牛の飼料、二頭の牛を奥さんと一人で飼育しています。伊東さんは「体が思うように動かなくなるときもある。なんともならなくなるべやめる」と話す一方「牛飼いの基本は、粗飼料を多くやる事。経済動物であり、半端な気持ちではできない」と話しています。



▲ハサガケはおいしい米とワラ確保に欠かせない



▲出羽丘陵開発で粗飼料基盤は万全

買い手・肥育農家

種の組み合わせがポイント



能代市
朝場重明さん

「由利市場の牛は、価格的に大きな開きがなく、良い牛を購入することができます。平均的に買って、平均的に売れる。これが私の経営方針」と話す朝場さん。九年前に一八歳の若さで出身地の長野市から縁あつて能代市に。現在、

能代市に四五〇頭、長野市に二〇〇頭の肥育牛経営に取り組んでいます。肥育農家の場合、繁殖農家と違い多頭経営が多く、集団生活になじめるかどうかも買うときの目安の一つ。骨格がしつかりしていれば多少小さい牛でも、肥育の段階で大きくなることが多いといいます。また粗飼料を多く与え、運動した牛を選ぶ事も大切だと話しています。

「繁殖経営はよくわからないけど

と前置きした上で「今は、血統を重視する時代。いわゆる組み合わせがポイント。このためにも一早く優良な種牛の情報を確保し、自分のものにする事が大切ではないか。経営管理は特に問題はないと思う」と話す朝場さん。肥育農家も子牛の価格が安いため、優良牛を安く手に入れることができるものの、しつかりとした売り先がないと、輸入牛肉との価格競争などから経営が厳しいのも事実。「繁殖農家に一言」との問い合わせて朝場さんは「繁殖農家は今が一番厳しい時代かも知れないが、逆に今が一番大切な時期ではないか。先を見越した経営で頑張ってほしい」と話してくれました。

▶初めのころは
一頭一頭別々に
され、繁殖経営
と同じ



◀この段階になるとともうすぐ市場へ。とにかく大きい

全優勝達成

がチャンピオンに



▲優勝旗が本町に

肉・乳用牛とも制覇

第三十回由利畜産共進会が七月二十日、本荘市の由利家畜市場で行われ、本町が肉用牛の部、乳用牛の部とともに制覇、初の完全優勝を果たしました。また、肉用牛のチャンピオンに贈られる「最優秀個人特別賞」には、横山隆一さん（石高）飼育の「第9みきはな」号が選ばれました。本町では、二年前に三回目の総合優勝を果たしていますが、肉用牛の部、乳用牛の部も制覇した完全優勝は初めて。

この共進会には、町畜産共進会で上位に入賞した二十五頭（肉用牛十八頭、乳用牛七頭）が出陳されました。肉用牛



▲答辞をのべる横山さん

牛九部門、乳用牛三部門で審査が行われた結果、肉用牛の部で三頭が優等賞（別掲載）、五頭が一等賞を獲得するなどして、一位の大内町に五十点の差をつけて五百十点で優勝。乳用牛の部では優等賞こそ逃したものの、一等賞に三頭が入る健闘を見せ、二位の矢島町に四十点の差をつけて優勝し、総合で二位の鳥海町に二百三十点もの大差



▶民謡シヨーは約五百人が鑑賞

農家の努力に感謝

2回目の頭成
1,000達

畜産の町確立を誓う

昨年二月から十二月までの由利家畜市場上場頭数が千頭、平成三年に統計二回目の千頭達成を祝う「千頭まり」が六月二十八日に行われ、健康増進センターでは民謡シヨーが、有鄰館では記念式典が行われました。

黒毛和種の生産頭数全県一を誇る本町では、平成三年に年間上場頭数千頭と県内初の千頭を達成。その後の牛価格の低迷や畜産農家の減少などにもかわらず平成五年は千頭を達成、畜産農家の目標である「一年一産」をおおむね達成した形となりました。このため町では、畜産の環境が厳しい中での農家の努力をたたえ、生産意欲の

高揚を図ろうと千頭まつりを行うこととしたものです。

アトラクションとして行われた浅野梅若一行による民謡シヨーには、町民約五百人が詰め掛け、町出身の浅野和子さん、梅若梅清さん、浅野竹美さんらの熱唱を満喫しました。

この後、有鄰館で行われた記念式典には、畜産農家二百四十人をはじめ、町やJA関係者が出席。最初に阿部幸悦町長が「平成三年の千頭達成を新たなる出発点」と位置付け、県内初の和牛ヘルパー制度、優良雌牛の確保などいろいろな事業に取り組んできた。畜産情勢が厳しい中で再び千頭まつりを行った。

引き続き、昭和四十九年から現在まで由利和牛育種組合東由利支部長を務め、畜産振興に尽力した大琴の佐々木善一郎さんを表彰、飼育を通じ愛牛への思いを詩にした久保の高橋典三さんの作品が、ミス黄桜の太田重美子によつて朗読、紹介されました。

郡畜産共進会

初の完

第9みきはな号
(石高・横山隆一さん飼育)

閉会式では、審査委員長の尾留川新一中央家畜保健衛生所長が「年々よい牛が出陳され、農家の方々の努力がうがえる。体積と品質の面で優れた牛が多かつた。ただ、しまりに欠ける牛が若干見受けられたのが残念」と講評しました。後に受賞者を代表して、本町石高の横山隆一さんが「今日の感激を胸にこれからも一生懸命努力したい」とあいさつしました。

これが郡共優等牛だ!

(敬称略)

若牛1区・ふくえ号
(津沢・佐藤松喜)

若牛2区・きさらぎ号
(須郷・武田秀夫)

成牛2区・第9みきはな号
(石高・横山隆一)



▲高橋典三さんの詩

開催できたこ

黒毛の瞳

高橋典三

とは、町の誇りであり、畜産農家の努力にはかならない。

これまでの健闘をたたえ合い、畜産の町確立に向けて頑張ろう

合併40年 町制施行20周年 記念

合併四十年、町制施行二十周年記念事業の一環として、浅利香津代の一人芝居「影法師」が七月十七日、有鄰館で行われ、昼、夜の二回公演で七百人が生の芝居を楽しみました。

浅利さんは、秋田市出身で、芸術祭優秀賞を受賞した「釈迦内恆唄」をはじめ、ドラマ「雲のじゅうたん」など数多くの舞台、ドラマに出演し、活躍しています。今回公演された「影法師」

は、髪結い（江戸時代）で一人暮らしをしている女が、死んだ亭主の仏壇を相手に、出会いから夫婦になるまでをチビチビ一杯やりながらおしゃべりする、といった趣向。いつの世も変わらぬ夫婦愛のあれこれを通して、人間の夢や生きる力を呼び起こしてくれる作品で、会場内は、泣き、笑いの連続、観劇者に新たな感動を与えていました。

芝居の後浅利さんは、「東由利の特産品『ブランス鴨』が縁で、昨年の成人式の記念講演、今年の一人芝居を行うことになった。芝居は食べ物で言えば、ガツコのようなもの。いつまでもうまいガツコ」と言われるような芝居を続けて行きたい。今後も故郷秋田のために精一杯頑張ります」と秋田弁を交えてあいさつしました。

一人芝居
影
かげ
法
ぼ
師
し
700人を了
涙・笑い・感動の連続



▲開場前から続々とつめかける



▲浅利さんに花束を贈呈



▲秋田弁を交えて軽妙なあいさつ

町長阿部幸悦 日記

今年は下郷・玉米合併四十年・町制施行二十周年にあたり、その記念事業の一つとして浅利香津代一人芝居「影法師」公演が有鄰館で開かれました。昼の部・夜の部と二回公演でありますたが大変な熱気でありました。

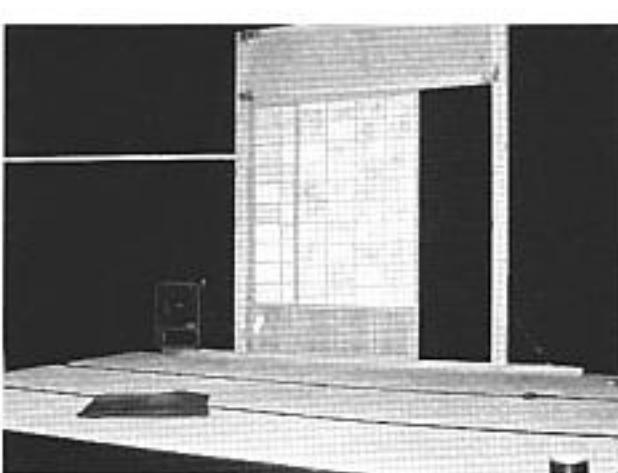
芝居はマイクは使わない生公演ということですから会場は冷房装置がある有鄰館に限りますが、有鄰館はぎりぎり三百五十人ぐらいの収容能力しかありません。折角の機会ですから多くの皆さんに鑑賞していただきたいと考えたものの、観劇希望者が何人おられるか当初予測がつきませんでした。三

熱氣、感動の一人芝居



▲会場内はびっしり満員

④ゴザが敷かれ障子戸をセット



⑤小道具が運ばれいよいよ舞台らしくなる

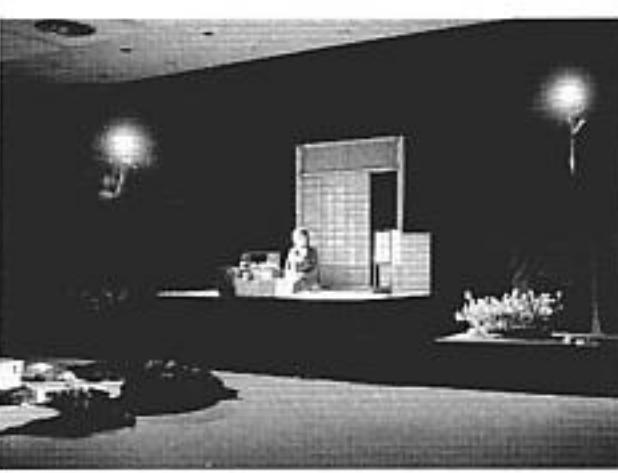
裏方さんの活躍

～舞台ができるまで～

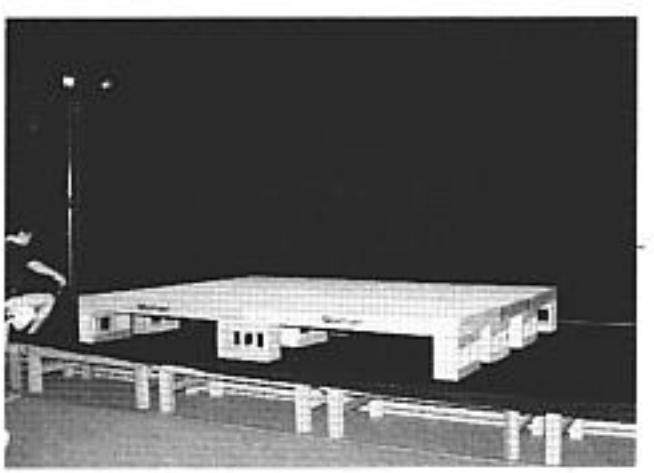
①黒の暗幕を張り、照明をセット



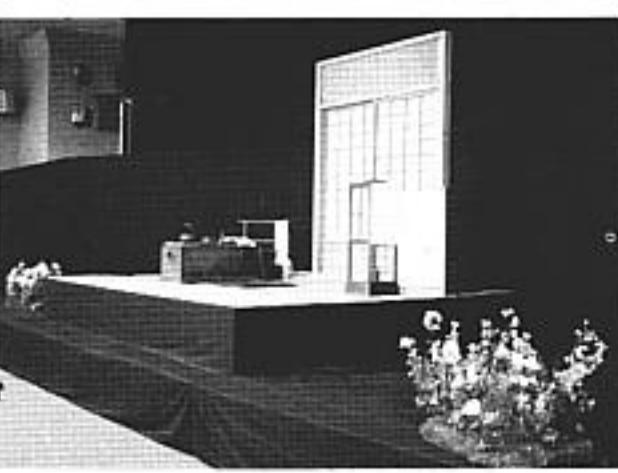
⑥照明の方向、明るさなど最後のチェック



②舞台の土台ができ上がる



⑦舞台完成！あとは本番を待つばかり



③特設の楽屋では衣装の点検



百五十人以下なら一回公演で問題がないのですが四百人だとしたら一回では無理だし、二回に分けると二百人ずつになり会場がカラカラで演技者に失礼になるのではと考えたりして担当職員は大変苦心していましたが、結果的には昼と夜の部それぞれ三百五十人分をお配りできました。

浅利香津代さんとわが町とのつきあいは二年まえのNHKふるさと広場からはじまりました。フランス鴨という名前がおしゃれだったから強い印象がありました。浅利香津代さんとわが町とのつきあいは二年まえのNHKふるさと広場からはじまりました。フランス鴨という名前がおしゃれだったから強い印象があつたということでした。そんなこと

もあり、昨年の八月十五日の成人式に記念講演の講師として来町していただきました。これにはわが町の功労者の一人で、東京でご活躍の高橋宏幸先生のご紹介がありました。共に秋田を応援する会で一緒にいたしましたので先生を介しての講師依頼に快く応じてもらいました。浅利さんの人生観や秋田に対する熱い思いを二十歳の皆さんに語ってもらいました。自分の仕事に対する情熱と故郷秋田への思いに共感を覚えたものです。

今回の一人芝居は、内容の関係で子供たちには理解しにくいものと判断し、対象を高校生以上とさせていただきました。次回は、子供達にも感動の機会を作つてやりたいと考えております。

まずは、大勢の方にご参加をいただき、「感動した」と言ってもらいうれしい限りであります。心から感謝申しあげます。

はい、
役場です

子供の歯みがきが定着

3歳児の虫歯が減少傾向に

平成五年度の一歳六ヶ月児、二歳児、三歳児それぞれの健診結果がこのほどまとまり、虫歯のある三歳児が減少傾向にあることがわかりました。

昭和六十年代前半には、虫歯のある子供が一歳六ヶ月健診時で全体の一割程度だったのに對して、三歳児になると全体の八、九割が虫歯のある子供と深刻な問題となっていました。このため、町では、昭和六十三年度から二歳児健

診を実施、さらに平成四年度には地元歯科医師、学校、保育園の先生などからなる歯科保健実務担当者会を設置して虫歯予防に取り組んできました。その結果、平成四年度

に比較して虫歯のある三歳児の比率が八〇・七%から五一・六%に、三歳児一人当たりの虫歯の本数が三・五本から一・七本にそれぞれ減少しました。また、由利郡内でも昭和六十

二年度には最悪の成績だったのが比率、本数とも金浦町、象潟町に次いで郡内三位まで浮上しました。

町では「ジュースと虫歯の関係、幼時の適切な歯みがき指導、愛育班による地域に根ざした声かけ運動などが定着した成果。今後も根気よく続けていきたい」と話しています。

虫歯 なんて ないもーん。 3歳児健診より

▲小野久美ちゃん
(上里・美加さん三女)



▲小松良楨くん
(高戸屋・肇さん二男)



▲長谷山達也くん
(八日町・徳保さん長男)



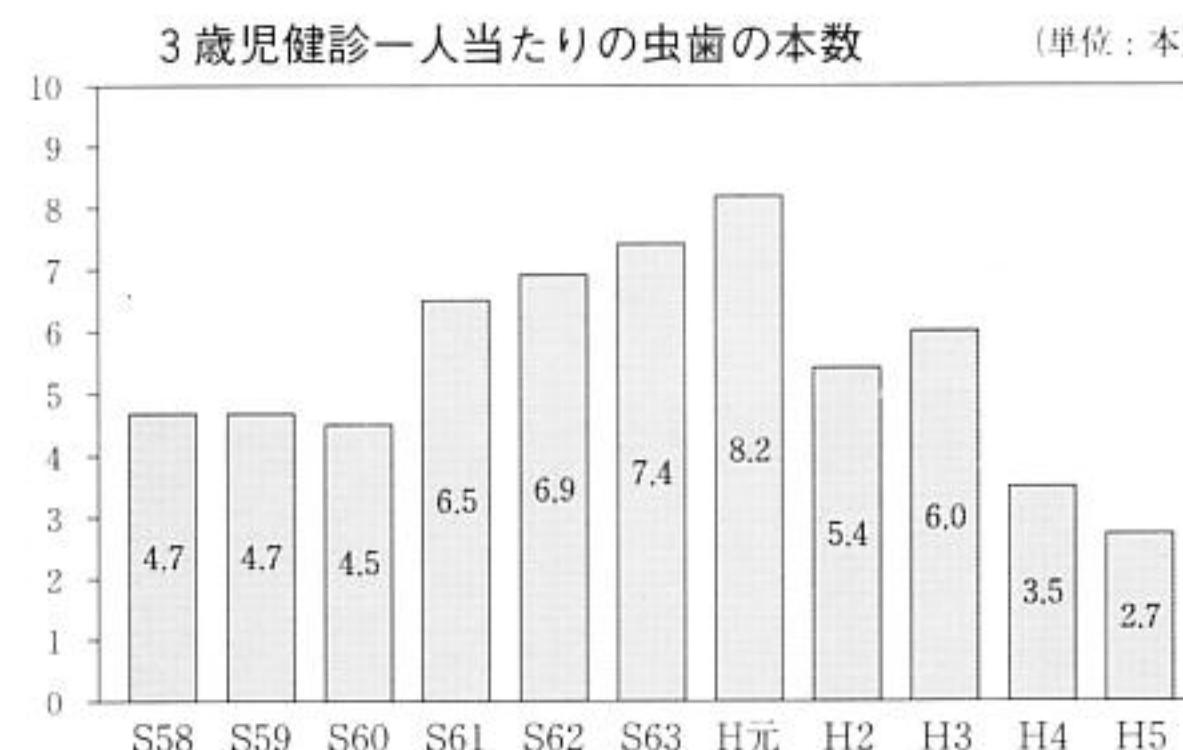
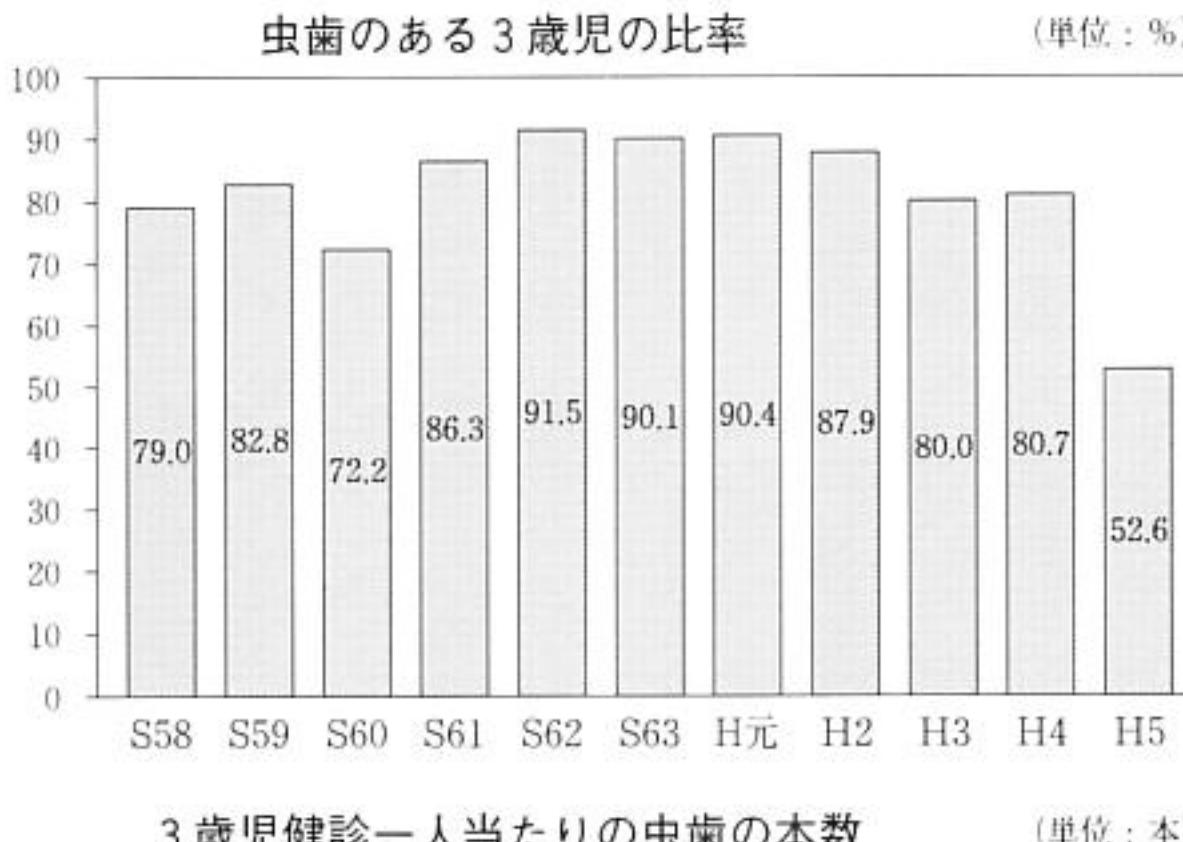
東由利・大内合同海外研修参加者募集

今年のテーマは「商業振興」

町教育委員会では、今年で四回目を数える海外研修の参加者を募集しています。

研修は昨年に引き続き、大内町と合同で行われ、商業振興をテーマにドイツ、フランス、イスラエルの三か国を訪問します。時期は、十月二十三日から十一月一日までで、渡航

費用に要する経費五十五万円のうち、町から四十五万円が助成されます。応募できる人は満二十歳以上五十歳未満の方で、定員は七人となっていきます。締め切りは八月三十日。詳しくは教育委員会生涯学習課(☎691-1331)まで。



若い情熱を町づくりに

町職員を募集

町では、平成七年度に採用する町職員を募集します。

受験希望者は申込用紙
受験案内などを交付します。

務課（六九一二一〇）に
お問い合わせください。

【東由利町職員募集概要】

職務内容 《一般的な行政事務》 ③受験資格 《昭和四十四

今年の新成人は77人

(敬称略)

畠山 好宏	佐藤 良子	高野 恵子	高橋 真佐子
太田 惠美子	三浦 雅弘	菅原 健太郎	大塚 玲子
佐藤 サヨ子	鈴木 江利子	遠藤 友治	小松 真智子
『津沢』	『家ノ下』	『新沢』	『板戸』
佐藤 隆美	小松 修	高橋 英雄	高野 恵子
佐藤 恵美	小松 恒子	莊野 比路子	高橋 真佐子
横山 久美子	『宇戸坂』	『館合新田』	高橋 勝敏
『高戸屋』	高橋 順	高橋 秀明	高橋 真美
小松 和幸	村上 貴美子	『久保』	高橋 美樹
『下小屋』	『館西』	『山崎』	『八日町』
小松 美咲	小松 映子	高橋 真一	『五海保』
小野 美幸	高橋 美樹	高橋 真美	『松柴』

成人式は15日には有鄰館で

父親のいない子供が対象 —児童扶養手当制度—

童手当

児童扶養手当
制度とは、両親の離婚などにより、父と一緒に暮らしていない児童、父が障害者である児童に手当を支給する

制度です。手当を受けることができる児童は、次のいずれかに該当する十八歳未満の児童、二十歳未満の心身に障害のある方を看護している方に支給されます。ただし、公的年金を受けることができる方には支給

されません。

①両親が離婚した後、父と一緒に生活していない児童

②父が死亡した児童

③父が重度の障害にある児童

④その他（父の生死が明らかでない場合や一年以上連絡がない場合など）

『特別児童扶養手当』

特別児童扶養手当制度とは、心身に障害のある二十歳未満の児童を介護する父、もしくはその代わりに児童を養育する人に手当を支給される制度です。

①両親が離婚した後、父と一緒に生活していない児童
②父が死亡した児童
③父が重度の障害にある児童
④その他（父の生死が明らかでない場合や一年以上連絡がない場合など）

『特別児童扶養手当』

特別児童扶養手当制度とは、心身に障害のある二十歳未満の児童を介護する父、もしくはその代わりに児童を養育する人に手当を支給される制度です。

ゲートボール大会

高村自治会が初優勝

今年度から創設された町スポーツ祭最初の競技、ゲートボール大会が六月二十六日、市民グラウンドで行われ、高村自治会が初優勝を飾りました。



▲初優勝の高村自治会

森町)

体力づくりと自治会、世代間交流をねらいに創設された町スポーツ祭は、年四回（五種目）の自治会対抗による種目別大会を通して、最も成績の良かったチームに優勝杯を贈るもので、表彰式は来年八月に予定されています。成績は、自己会員に参加したチーム数、勝ち進んだ回数、順位に応じて得点され、種目によっては、ボーナス点なども設けられています。

（敬称略）

部門ごとの一位は次のとおりです。
（敬称略）
《ダブルスの部》鎌田敏、渡辺正人組（東由利町）《シン

ゲルスの部》佐々木泰広（大

ゲートボール大会には、二十七自治会から四十九チームが参加し、熱戦を展開。高村

自治会が優勝、寺田自治会が準優勝、藏新田自治会が三位という結果になっています。なお、スポーツ祭での上位自治会の得点、順位は次のとおりです。

一位	下通自治会	五十二点
二位	高村自治会	四十四点
三位	寺田自治会	四十一点
四位	大琴自治会	三十八点
五位	藏新田自治会	三十六点
六位	新町自治会	三十三点

町バドミントン大会

三十三人が参加



▲33人が参加したバドミントン大会

体力づくりと自治会、世代間交流をねらいに創設された町スポーツ祭は、年四回（五種目）の自治会対抗による種目別大会を通して、最も成績の良かったチームに優勝杯を贈るもので、表彰式は来年八月に予定されています。成績は、自己会員に参加したチーム数、勝ち進んだ回数、順位に応じて得点され、種目によっては、ボーナス点なども設けられています。

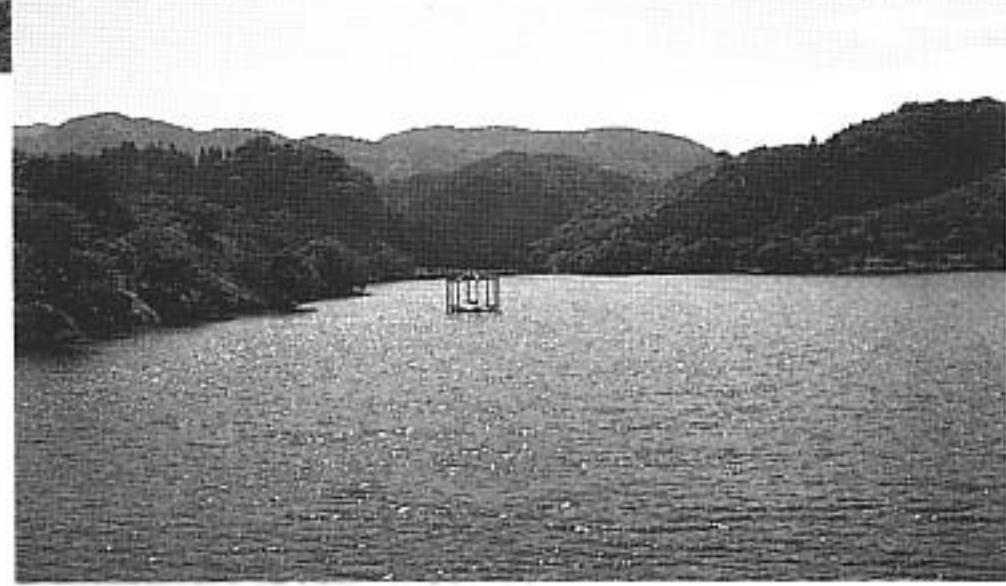
大琴小プール開き 夏本番、プールが一番



▲喜びいっぱいの子供たち

夏を涼しく過ごす

ボツメキと
八塩ダム



（入るときは、飛び込まないで足から入る」など、七項目の正しい使い方をコント調で模範演技を行いました。その後一、二年生は、低学年用プールに、三年生以上は二十五メートルプールに入り、水をかけたり、水中の石拾いなどを楽しみ、歓声をあげていました。

同小では、体育の授業をはじめ、夏休み期間中も解放し、子供たちの体力づくりに役立てることにしています。

（敬称略）
《ダブルスの部》鎌田敏、渡辺正人組（東由利町）《シン

ゲルスの部》佐々木泰広（大



明るい社会づくりに協力を

法務大臣がメッセージ



▲小松助役にメッセージを伝達

本荘地区保護司会（佐藤道機会長）では、「社会を明るくする運動に協力を」と七月八日、本町を訪れ法務大臣のメッセージを伝達しました。今年で四十四回目を数えるこの運動は、少年の非行防止と更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求め、「ふれあいと対話が築く明るい社会」を統一標語に全国各市町村に協力を呼びかけているものです。

伝達式では、保護司会の代表が小松久男助役にメッセージを伝達、これに対しても小松助役は「わが町でもできる限り協力して行きたい。今後も頑張ってください」と激励しました。

なお、本町では、下吹の畠山寅松さんと上通の五十嵐宗憲さんの二人が法務大臣から保護司として委嘱されています。

引き続き、株式会社トーホク秋田工場を視察
小松耕輔作曲の「三日月さん」「風」などの合唱を行い、交流を深めました。

一七一人で交流深める

生活研究グループ



▲(株)トーホク秋田工場を視察

“家族”を考える

郡地婦連研修会

「今、家族とは」をテーマにした由利郡地域婦人団体連絡協議会のブロック研修会が七月二十日、有鄰館で行われ、会員など二百十人が出席しました。

今年は国連が定めた「国際家族年」である事から、家族の大切さを婦人の立場から考

えてみようと行われたこの研修会では、全地婦連の歌を全員で合唱した後、小松順之助町教育委員長が「今、家族とは」と題して講演し、家族の大切さを強調しました。

引き続き、大内町岩谷婦人会の工藤ミサさんの唄の指導、東由利町の婦人会など六グループの踊り発表などが行われ、充実した研修となりました。

メーン行事のグループ活動発表では、鳥海町、仁賀保町、東由利町の代表者が口ごろの活動内容を発表。このうち本町代表の小松喜代さん（下通）は、「ドライフラワーづくりにとりくんで」と題して発表。花づくりをとおしての仲間づくりの大切さを強調しました。

▲210人が出席した研修会

社会人野球は15、16日

第三十六回社会人野球大会

が八月十五、十六日、勤労者野球場と町民グラウンドで行されます。参加チームは十四チーム。開会式は午前七時二十分から勤労者野球場で行われ、第一試合は午前八時。プレイボールとなっています。

組み合わせは次のとおり。

16日

15日

宿

中通クラブ

玉新ラインズ

モンスターズ

法内フランワーズ

ボバイスボーツクラブ

ジパンゲ

秋田ルビコン

野球狂

袖山オリオンズ

役場タキオン

蔵バイレーツ

パワーズ

勤労者野球場

町民グラウンド

HIGASHIYURI 東由利の話題 TOPICS



▲全町河川清掃（7月10日）

町の宝もの

27

さくら（桜）長根

さくら長根は、亀田藩の参勤交代や巡見路として、大内から東由利入りした老方の本陣に一泊するための峠道でかなりの往来があり、今でも写真のように一尺幅の道が残っています。道路改修される前は滝の湯の湯治客もこの長根越えをしていました。

この長根は天保十一年（一八四〇）仇討ちのあつた所としても知られています。仙台藩士が同僚を酒席の上で殺し脱走、蔵で手習いの師匠をしていたが亀田の祭りに招かれ馬を傷つけ牢に



入っていたのを三人の弟が探し、両藩の特別の計らいで仇討ちとなつたものです。近くの首を洗つたと言われる所は土砂でほとんど埋まつていました。

（文・畠山昭二）

虫歯予防に关心の高い町・東由利

保健所では、管内全市町で三歳児健診（内科と歯科）を実施しています。

そこで、平成五年度の町の歯科健診結果について紹介したいと思います。

歯科健診を受けた三八人のうち、む

し歯のなかつた人は一八人でした。ま

た、むし歯にかかっている人の割合は

五一・六%で、管内平均の七〇・九%を大きく下回りました。平成四年度ま

では管内平均より高かつたのですが、

五年度は好転し、管内で最も低くなり

ました。これは、赤ちゃんの時期から、

町歯科医師や保健婦らの虫歯予防に対する熱心な取り組みと、併せて町のみ

なさんの努力の結果だと思います。ま

た、むし歯があつても軽いうちに治療

する人が増えてきています。東由利町

は管内の中でも虫歯予防に対し関心が

高く、かつ実践している町と言えます。

最後に、県と県医師会の共催で実施

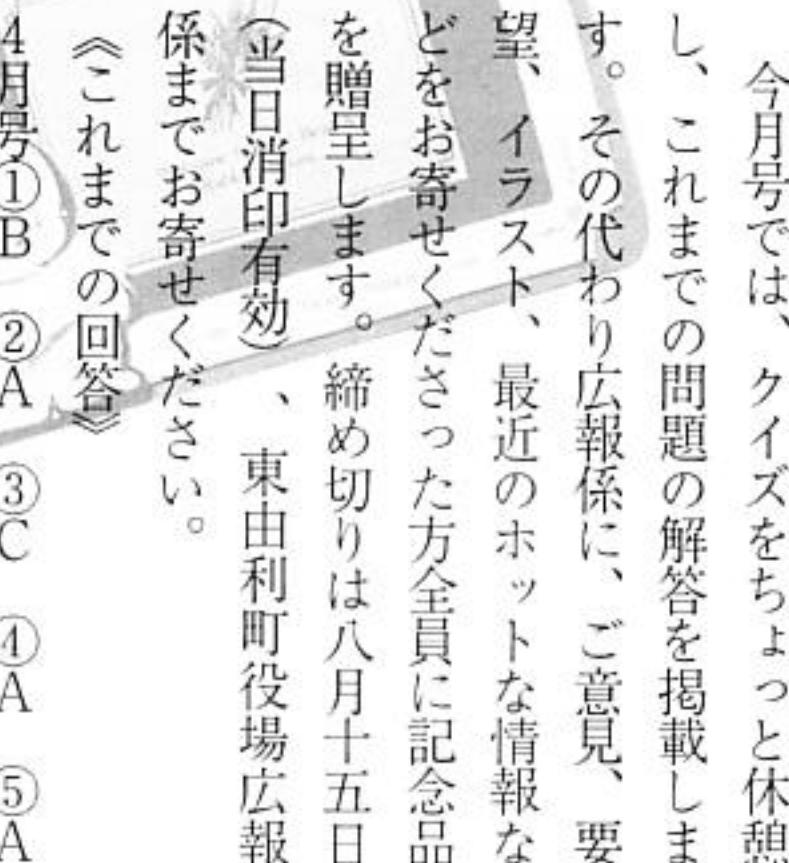
している「母と子のよい歯のコンクー

ル」について紹介します。これは三歳児健診でむし歯のない子とその母（母

は初期治療済も含む）が対象となりま

す。管内から代表一組が選ばれ、県のコンクールが行われます。そこで最優秀賞に選ばれると、全国大会に出場できます。みなさんもこれを目標のひとつに加えて、虫歯ゼロに向かってがんばつてみませんか？

本荘保健所保健婦・佐藤真紀子さん



広報クイズ ⑤

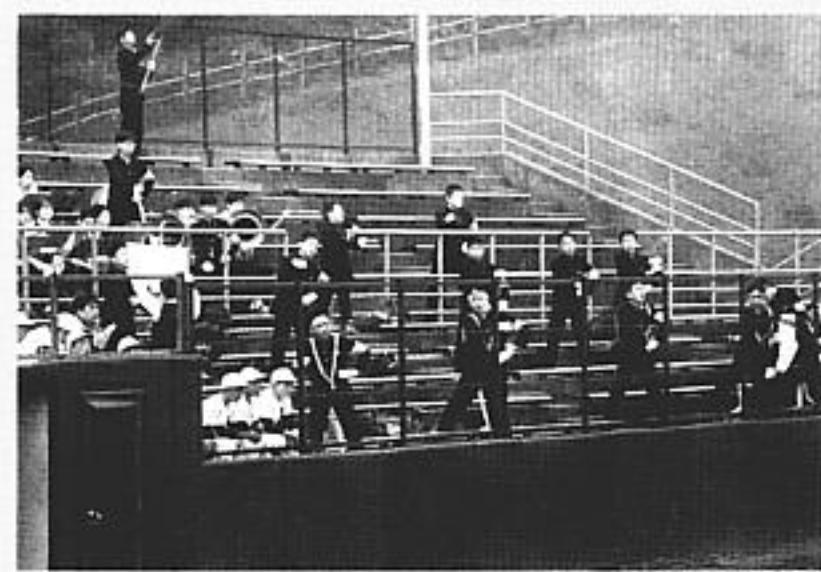
ちょっと休憩、でも記念品あり

先月は十六の方から応募がありました。抽選で次の五人に写真盾をプレゼントします。△大庭ツル子さん（舟木）△小松京子さん（下通）△伊賀和子さん（浜松市）△小松悌徳さん（足立区）△小野貞子さん（藏新田）

応募ありがとうございました。

7月号①A
②B
③C
④D
⑤E
6月号①A
②B
③C
④D
⑤E
5月号①A
②B
③C
④D
⑤E
4月号①A
②B
③C
④D
⑤E
3月号①A
②B
③C
④D
⑤E
2月号①A
②B
③C
④D
⑤E
1月号①A
②B
③C
④D
⑤E

郡市野球大会での激闘に応援団の名前



先日行われた第四十八回本荘市由利中学校野球大会県予選大会を観戦し、東由利中学校の応援のすばらしさにとても感激しました。準決勝は雨の中での戦いでしたが、応援団員、ブラスバンド、チアガールに、しばし観戦を忘れ胸を熱くする思いがしました。雨に濡れた重い大きな旗を、不動の姿勢で試合開始から終了まで持ち続けていた旗手を見ていると、とても中学生とは思えない堂々とした

姿勢で、大変感動しました。試合結果はともかく、全員が一つにまとまつた声援は、大規模校に負けない大きな声に聞こえてきました。また、雨と風で冷えきった水林球場は、皆さんの熱い声援と興奮で熱気を与えてくれましたし、野球大会を久しぶりに観戦した私に、新たな感動を与えてくれました。東由利中学校の皆さん、素晴らしい応援を披露してくれて本当にありがとうございました。

健闘！高瀬小 野球とリレーで県大会に出場



▲六回裏一死二塁、三番遠藤晃人くんの二塁打で、二走
遠藤哲也くんが生還

全県大会出場メンバー表
高瀬小学校（初出場）

背番	位置	氏名	学年
	代表者	佐々木 康	
	監督	今村 聰	
	主将	遠藤 哲也	6
1	投手	阿部 聰	6
2	捕手	遠藤 洋昌	6
3	一塁手	遠藤 洋	5
4	二塁手	工藤 寛之	6
5	三塁手	遠藤 晃人	6
10	遊撃手	遠藤 哲也	6
7	左翼手	金子 昌弘	6
8	中堅手	佐藤 力	6
9	右翼手	小松 裕介	6
6	補欠	阿部 寿史	6
11	タ	工藤 勇輝	6
12	タ	伊東 貴雄	6
13	タ	遠藤 吉治	6
14	タ	伊藤 凉平	6
15	タ	佐藤 勝	6
16	タ	畠山 雄太	6
17	タ	遠藤 大輔	6
18	タ	小野 裕司	6
19	タ	阿部 秀人	6
20	タ	長沼 淳	5

2回戦								
(14時30分・天王南中グラウンド)								
	1	2	3	4	5	6	7	計
向能代	0	4	0	0	2	0	0	6
高瀬	0	0	1	0	0	2	2	5

第十四回全日本学童軟式野球秋田県大会が七月三日、天王町で行われ、由利地区代表として出場した高瀬小は、息詰まる熱戦を展開したものの惜しくも敗れ、初戦を飾ることはできませんでした。

野球 惜しくも初戦で涙

初日の二日が雨で中止となり、試合時間、会場等が変更になつて迎えた当日、同小は、一回戦を完全試合で勝ち進んだ向能代小と対戦。初出場という事もあり、『県のレベル』に多少の不安を感じながらも子供たちの体調は万全、必勝態勢で試合に臨みました。

一回に四点、五回に一点を奪われ、六対一で迎えた六回裏、高瀬小は一本の二塁打と三塁打で二点を奪い二点差、さらに最終回には二死一、三塁から遠藤哲也君の一塁打で一占差まで詰め寄つたものの、最後のバッターがショートゴロに倒れてゲームセット。町内外から駆けつけた百五十人余りの応援団の声援もむなしく、初戦で涙をのみました。

とに予選が行われ、タイム順に上位八チームが決勝に進む方法で行われました。

会と同じ58秒6と健闘を見せました。また、四十人が参加した六年男子百メートルには、郡大会の優勝者、佐藤力君が出場。予選を順当に勝ち進み、決勝は13秒7の記録で五位に入賞しました。監督の佐々木康先生は「選手はベストを尽くしてよく頑張った。また、補欠の子供たちが陰で選手を支えてくれたし、チーム一丸となつて戦うことができ、得たものも大きかっただと思う」と話しています。

男子、全県8位の健闘

第十回全国小学生陸上競技大会秋田県予選会が七月十日、雄和町の県営陸上競技場で行われ、四百メートリレーにアベック出場した高瀬小は、男子が八位に入る健闘を見せました。

全県下から百二十七校、五百九十五人の選手が参加したこの大会には、本町から高瀬小が六年男子百メートルと男女の四百メートリレーに出場しました。

四百メートリレーには、男子四十チーム、女子三十一チームが出場。八チームご



▲健闘を見せた高瀬小健兒



わ☆
ガ家
ア。トル☆

智者鶴・横山大介ちゃん
(H・4・8・24日生まれ)

一郎さんとミチ子さん
の三男

「家中でも外でも、ダンプやブルドーザーに夢中。近所に同じ年くらいの子供がいないので、部落内の人気者」とおばあさんの洋子さん。

梅雨戸帳一目みたいや鳥海の顔
夏草に背丈ゆずりし菩薩像
滝おちる耳で涼とる車椅子
梅雨寒し一手欠けたる千手佛
滝しぶき木の下闇を舞い上がる
ほろにがき郷愁桜の実をふふむ

東由利の文芸

せせらぎ句会(七月句会)

小野 貞子(蔵新田)
高橋ヒデ子(横渡)
佐藤 正義(湯出野)
小松 正昭(家ノ下)
小松順之助(中通)
小笠原トミ(蔵新田)
小松 女沙(下小路)

雨上がり紫陽花の色深く置く
鳥海の伏せ水ここに白飛瀑
大谷地の視界なかりき梅雨深し
朝霧にかすむ車窓やネムの花
山を裂き落ちくる滝のつらこわし
あじさいの雨に彩うく山の池
梅雨の瀬勢い強し滝の音
山涼し亡父が汗沁む杉木立
白滝の音をこもらす夏木立

梅雨止みて唄で下るや最上川
百合の香に袖の一服せきたてる
あぶられて……と仕事の感想
を話した後、「東京で暮らして
いる間に、東由利も随分変わっ
た。特に道路の変わりようには
驚いた」と話す樹悦さん。

合併当時の人口は 九、七三六人

「昭和三十年七月二十三日から
由利郡下郷村及び玉米村を廃し、
その区域をもって東由利村を置く
処分に伴う地方自治法施行令
第百七十七条の規定による東由
利村の人口は九、七三六人であ
る。」とあります。

昭和三十一年度の村勢要覧を
見ると昭和三十年十月一日現在
の国勢調査では、人口九、七四
八人(男四、七八九人、女四、九
五九人)で一、六二二七戸があ
たと記録されています。また、



▶合併後第一号の村勢要覧

ちなみに平成二年の国勢調査
の人口は五、五四七人(男二、六
八三人、女二、八六四人)、今
年の児童生徒数では、小学生が
三九八人、中学生が二三四人と
なっており、約四〇年で四、〇
〇〇人以上が減少した計算にな
ります。

あの日・あの時

合併当時を振り返る

今年の春に東京からUターン
した彼は、「地図に残る仕事が
したい」と株式会社大沼組に勤務。
「勤務したばかりなので毎日が
勉強の連続。仕事環境もよく樂
しい毎日だが、暑くて大変。特
に舗装のときは、上から下から
に勤務したばかりなので毎日が
勉強の連続。仕事環境もよく樂
しい毎日だが、暑くて大変。特
に舗装のときは、上から下から

をしたことがあるという彼は一
八八センチの長身。最近バスケット
ボールクラブから誘われ、「体
を動かしたい」と意欲満々。ス
ポーツマンの反面、休日にはギ
ターを弾いたりする趣味ももつ
ています。

阿部 藏・株式会社大沼組勤務
(23歳)

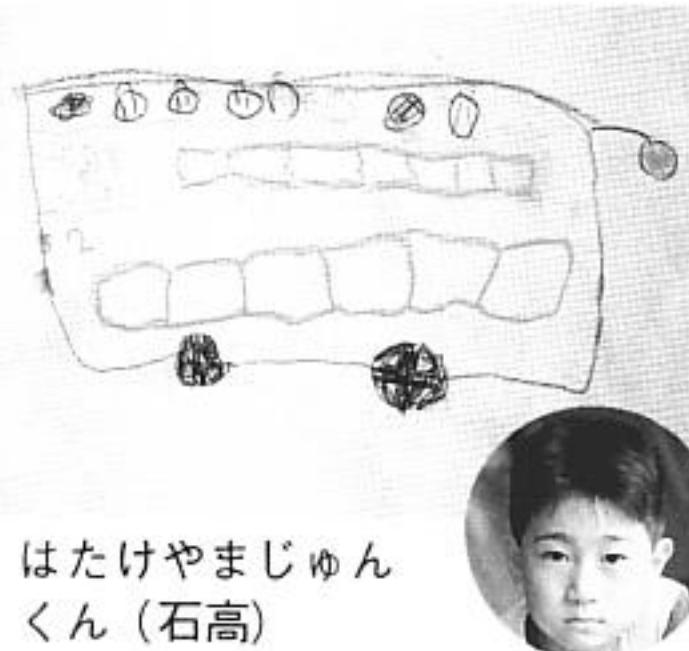


次は、彼の同級生、八日町の安
倍由紀子さんにリレーします。

リバウンド

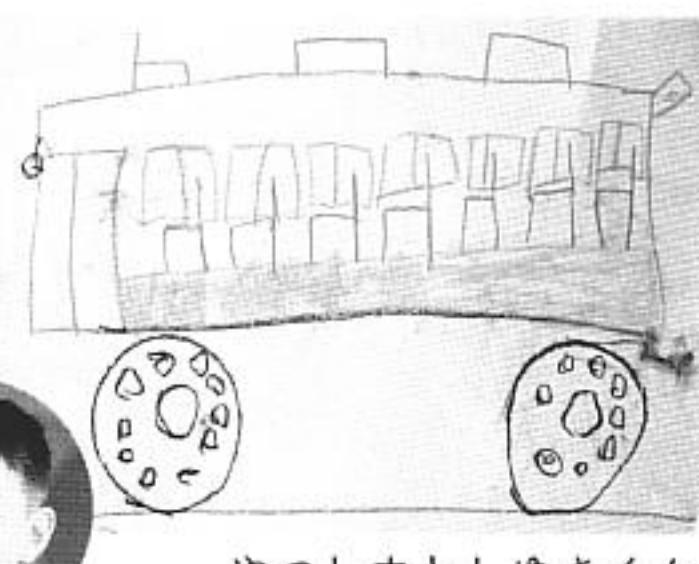
阿部 俊子(横渡)
小野石路子(上里)
小松 忠正(下通)
大庭喜右エ門(舟木)
高橋民治郎(袖山)
小笠原亮子(蔵新田)
高橋ヒデ子(横渡)
阿部 澄子(横渡)
菊地 常作(湯出野)
阿部 澄子(蔵)
工藤 武雄(山崎)
嶽石 レイ(五海保)
遠藤トミ子(小倉)

みんな集まれ！タウン



はたけやまじゅん
くん(石高)

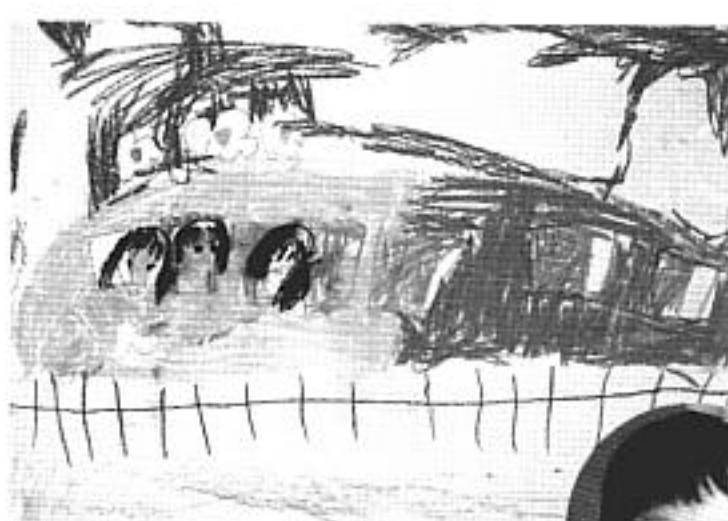
みどり保育園



やつしまとしゆきくん
(黒瀬)

えんそくに
いつたよ

ぼくの絵
わたしの絵



さとういづみちゃん
(宇戸坂)

しょうのまいこちゃん
(松柴)

*先月号のおななとくんの自治会
は祝沢ではなく宿でした。訂正して
お詫びします。

アレン先生の英会話教室

★★★★★ 国際英会話クラス

Vol. 5 お天気



ホワット イズ ザ ウェザー ライク イン アキタ

Tim : What is the weather like in Akita?
(秋田の天気はどうですか?)

イトウイズ ホット アンド レイニー イン ザ サマー アンド スノーウィー イン ザ
Manabu : It is hot and rainy in the summer and snowy in the
winter.

(夏は暑く雨が多い、冬は雪が多いよ)

ハウ アバウト ミネソタ

Manabu : How about Minnesota?
(ミネソタは?)

ミネソタ イズ ウーム アンド サニー イン ザ サマー アンド スノーウィー^{アンド ベリー コールド イン ザ ウィンター}
and very cold in the winter.

(ミネソタは、夏は暖かく晴れた日が多い、冬はとても寒く雪が多いよ)
ドゥ ュー ハブ ア レイニー シーズン

Manabu : Do you have a rainy season?
(梅雨はあるの?)

ノー ウィー ドント
Tim : No we don't.
(ないよ)

※今月は天気の勉強。主なものは次のとおりだよ。

ウェザー ホット ウーム クール コールド
weather(天気)、hot(暑い)、warm(暖かい)、cool(涼しい)、cold(寒い)、
レイニー スノーウィー ウィンディー クラウディー フェアーサニー
rainy(雨)、snowy(雪)、windy(風)、cloudy(曇り)、fair/sunny(晴)
ウィンター スプリング サマー フォール レイニーシーズン
winter(冬)、spring(春)、summer(夏)、fall(秋)、rainy season(梅雨)

す。

ハイスクール○
日記

愛郷祭

～誇れ我が分校～



文化委員長
横山 和幸くん

今年度学校祭のテーマは「誇
れ我が分校」です。下郷分校は、
全校生徒七十六名と小さな学校
です。そのため、ほかの学校に
比べるいろいろな面で見劣り
する部分があります。学校祭も
そういう意味では、他と比較
すると華やかさや盛り上がりに
欠けるかもしれません。しか
し、人数が少ないとは言え、こ
こには、ほかにひけをとらない
ような多くの個性があり、何よ

まだ、愛郷祭当日までは少し
日がありますが、一生懸命準備
してお待ちしています。ぜひ、
足をお運びください。

りも集団としてのまとまりのよ
さがあります。それは私たちの
誇れるところであり、そういう
長所を生かした、私たちなり
の学校祭作りをしよう。これが、
今年度テーマを生みました。
それから、今年度から学校祭
の名称を愛郷(あいきょう)祭
としました。愛郷とは、故郷を
愛することですが、「郷」の字
に「下郷」の「郷」も掛けてみ
ました。故郷を、そして、下郷
分校を愛する祭。



ヤマシャクヤク

(キンボウゲ科)

文・写真 小松忠正

落葉樹林に生える多年草で、高さは四〇～五〇センチ、葉は倒卵形か橢円形で三～四枚が互生し下部の葉の多くは二回三出複葉、上部は三出か単葉となります。葉の裏は粉を刷いたように白色です。六月頃、四～五センチの純白の美花を一個上向きにつけます。完全に開ききらない半開きの花は、何かをささやく如く、その可憐さに惹かれます。雌しべは三～四個、雄しべは多数で花後種子のうをつけ開けば内面が赤色で成熟すればルリ色を帯びた黒色の美しい種子をつけます。

●ごめい福をお祈りいたします	$\frac{7}{14}$ 横山サクエさん	$\frac{7}{14}$ 佐藤芳松さん	$\frac{7}{10}$ 柴田サタヲさん	$\frac{7}{6}$ 長谷山武之助さん	$\frac{6}{22}$ 横山マツミさん
○渡辺大芽さん	伊東静香さん	小松嘉明さん	石渡美さん	佐々木伸さん	村上由美子さん
高内町	高内町	高内町	新田宇戸坂	大内町	大内町
高	高	高	坂	坂	坂

$\frac{6}{24}$	小野	$\frac{6}{24}$	小野	$\frac{6}{16}$	獄石
夏歩ちゃん	かほちゃん	夏美ちゃん	なつみちゃん	智大ちゃん	ともひろちゃん
邦智子	邦智子	邦智子	邦智子	愛嘉子	あい嘉子
行二女宿	二女宿	行長女宿	長女宿	規二男八日町	二男八日町

東由利
郷土の野草

No. 114

戸籍の窓口

A photograph of a waterfall flowing down a steep, rocky hillside covered in dense green foliage and bamboo. The water is clear and flows in several distinct streams, creating white foam at the base. The surrounding environment is a lush tropical forest.

私の好きな 風景

ほつと
ひとしき

8月→データ東由利

〈6/1~6/30〉

人口

() は前月比

■男	2,698人	(3)
■女	2,840人	(1)
■計	5,538人	(4)
■世帯数	1,417戸	(△ 1)

() は 1 月からの累計

- 出生… 5 人(22) • 死亡… 6 人(29)
 - 転入… 7 人(58) • 転出… 2 人(97)

- 火災出動…………… 0件(0)
- 救急出動…………… 5件(46)
- 交通事故…………… 0件(2)
 - ・死亡…………… 0人(0)
 - ・傷者…………… 0人(3)
- 飲酒運転…………… 0人(0)
- 酒気帯び…………… 0人(0)

8月の行事 カレンダー

2～3	出稼健診
4	航空防除（雨天順延）
6	八塩七夕（八塩小）
15	町成人式
15～16	第36回社会人野球大会
19	町戦没者追悼式（10時・有鄰館）
21	農村総合整備モデル事業、農道整備事業、いちょう館合同竣工式
28	町スポーツ祭（トラック＆フィールド競技）

町社会福祉協議会に、横山慶蔵さん（向田）、長谷山義守さん（祝沢）、柴田浩さん（須郷田）、佐藤義雄さん（松柴）からご芳志が届けられました。

また、広報送付の謝礼として、小松弘さん（畠村出身、横浜市在住）から童話の本が、佐藤治夫さん（祝沢出身、三沢市在住）から金一封が届けられました。

ありがとうございました。

ପ୍ରକାଶକ

さて、六月後半から七月は行事が目白押し。特に日曜日に集中し、取材の毎日。これに町勢要覧の撮影なども仲間入りし、慌ただしい日々が続きました。ある人曰く「広報係が忙しいのは町に元気がある証拠」とか。「明るく元気の出る町にピッタリか」と思いながら頑張っている広報担当です。